

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	中国語ⅡA [会話・ネイティブ実習] C214 Intermediate Chinese A [Conversation with native instructor]					担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 准教授 劉 愛群				
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及び中国語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月5		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
【授業の概要・目的】											
一年次の中国語の履修によって、既に中国語の基本的な知識を身に付けた学習者を対象とする授業である。この授業では、学習したことを総合的に練習することによって、知識を定着させ、「聞く・話す」を中心的に実践的な訓練によって実力アップを目指す。											
【到達目標】											
この授業では、道案内、観光、食事、スポーツや趣味、休暇などの予定、交通機関の利用などの内容について、簡単な中国語でコミュニケーションできる会話力を身に付けることを目標とする。											
【授業計画と内容】											
基本的に教科書に沿って進むが、必要に応じてプリントや補充教材を使用する場合がある。この授業では、道案内、観光、食事、スポーツや趣味、休暇などの予定、空港などの交通機関の利用、ホテルのチェック・インなどの内容を取り上げる。また、この授業では、情報交換を求めるタスクのような現実に近いコミュニケーション活動をできるだけ多く教室の中に取り入れ、学んだ中国語を使うことを履修者に体験させる。そのため、教員とや隣同士での中国語によるペア・ワークが求められる。											
授業の進み方に関して、基本的に3回の授業で2課のペースで進めていく予定であるが、履修者の実際の状況に応じて変更する場合もある。											
定期試験に関して、中間テスト（8回目）と期末テスト（15回目）、試験に関するフィードバック（16回目）を予定している。											
【履修要件】											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
【成績評価の方法・観点】											
成績評価の目安：授業の参加度（宿題、発表など平常点）20%、定期試験（中間・期末）80%。詳細については授業の最初の時間に説明する。											
【教科書】											
相原茂 陳淑梅 飯田敦子 『日中いぶこみ広場』（朝日出版社 2011）ISBN:978-4-255-45193-0（第8課からする予定）											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学修（予習・復習）等】											
この授業では、実習の授業であるため、履修者が受け身ではなく、学習主体であることが強く期待される。予習・復習などについては、随時教員から指示をする。											
【その他（オフィスアワー等）】											